

わくわく😊ドキドキ 東大戸Show!!

令和3年度 香取市立東大戸小学校
学校だより No.4 令和3年6月29日



学校教育目標

一日一日を大切に 何事にも一生懸命取り組む児童の育成
～ 日々の「わくわくドキドキ」を通して、
児童の**自信**と**実践力**を育てる東大戸小 ～

発行責任者 校長 根本 滋之

わくわく♥ドキドキを みんなで作る!

学習中の姿勢や道具の準備、鉛筆の持ち方など、基本的な学習習慣が定着してきた1年生。あいさつや返事もとても立派です。ひらがなも身に付き、自分のしたことや感じたことを文章で表現できるようになりました。学区探検では、近所の公園で思い切り遊んで、楽しいひと時を過ごしました。



1年生



2年生



いつも、「めあて」をしっかりもって学習に取り組んでいる2年生。国語では、自作の「生きものクイズ」をお互いに出し合い、伝える楽しさや聞く大切さを学びました。生活科では、お仕事調べやザリガニつりを楽しみました。自分で調べたり、新たにわかったことをまとめたりする力を高めました。

常にチャレンジを意識している3年生。鉄棒では、一生懸命練習して新しい技ができるようになりました。飼育していたモンシロチョウも成虫になりました。算数では、長いものさしや巻き尺を使って「長い距離」や学校にある様々な物の長さを測ることができました。どんどん発表できるのも3年生のよいところです。



3年生



4年生



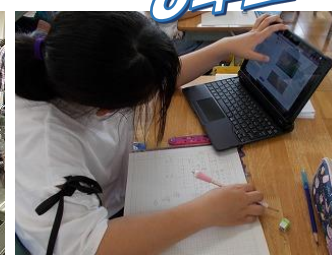
友達との力を合わせてわくわくをつくり出すのが上手な GOOD フレンド4年生。体育のリレーでは、バトンパスの練習の成果を発揮して、それぞれのチームのタイムをぐっと伸ばすことができました。タブレットの使い方も徐々に慣れてきて、いち早くオンライン授業にもチャレンジしました。休み時間は、鉄棒、サッカー、ドッジボール、おにごっこなど、元気いっぱい体を動かしていました。



休み時間に下級生と仲良く遊んでいる6年生。家庭科では、昨年できなかった調理実習で、楽しく、おいしいひとときを満喫しました。一人一台のタブレットを上手に使い、調べ学習や学級内の意見共有に生かしています。「SDGs」について学び、自分なりの課題をもって実践につなげています。



どの教科でも、調べたことや自分の考えをノートにまとめ、友達にわかりやすく説明できるようにがんばっています。「間違えから学ぶ」ことの大切さや効果に気づき、より積極性が出てきました。総合的な学習の時間では、米作りに挑戦しています。ミニ田んぼで、田植えの初体験もしました。



第1回学校評議員会を開催(6/17)



令和3年度学校評議員

様 (地域住民代表)
様 (地域住民代表)
様 (地域住民代表)
様 (PTA 会長)
様 (前 PTA 副会長)

学校評議員会とは、よりよい学校運営のために、保護者や地域住民の視点から、様々なご意見をいただく会です。今回は、授業参観や校内の施設見学をしていただきました

【ご意見の概要】

★どの教室でも、子どもたちが集中して授業に臨んでいて、感心した。
★タブレットや PC をどんどん活用して、子どものうちから自由に使いこなせるようになってもらいたい。
…など。

(※詳しくは 6/18 付 HP 参照)



2年生生活科 地域から学ぶ!

2年生の生活科「まちたんけん」では、地域で働く人々について学びました。ご協力いただいたのは、理容木内さん、大戸郵便局さん、本城自動車さんです。お忙しい中、大切な仕事場を見学させていただくとともに、子どもたちの疑問や質問に、とても丁寧に答えてくださいました。見学中の「すご〜い!」「おもしろーい!」「カッコいい〜!」の歓声から、子どもたちのわくわく感がよく伝わってきました。

こうした地域の方々の姿は、子どもたちにとって何よりの教材であり、あこがれです。子どもたちが「職業観」を広げられた貴重な体験になりました。理容木内さん、大戸郵便局さん、本城自動車さん、素敵な時間をありがとうございました!

携帯電話からもご覧になれます。携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。



HPのご案内